令和6年度

政策3　多様な移動手段の確保

県道平川横塚線（川場湯原工区）歩道整備事業

よくわかる公共事業

事業継続中

電子データはこちら▶

どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

・近年工場の稼働で大型トラックの通行が増え、登下校がとても不安です。（地元小学生保護者）
・路肩を歩いている歩行者を見るたび、大型トラックに接触しないかヒヤヒヤします。（工場関係者）

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがあります。

事業前の状況

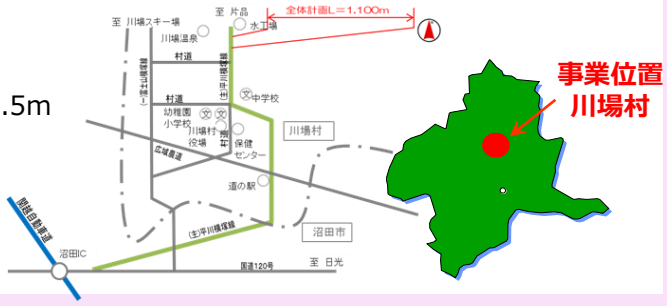
事業後

◆歩道を整備することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。

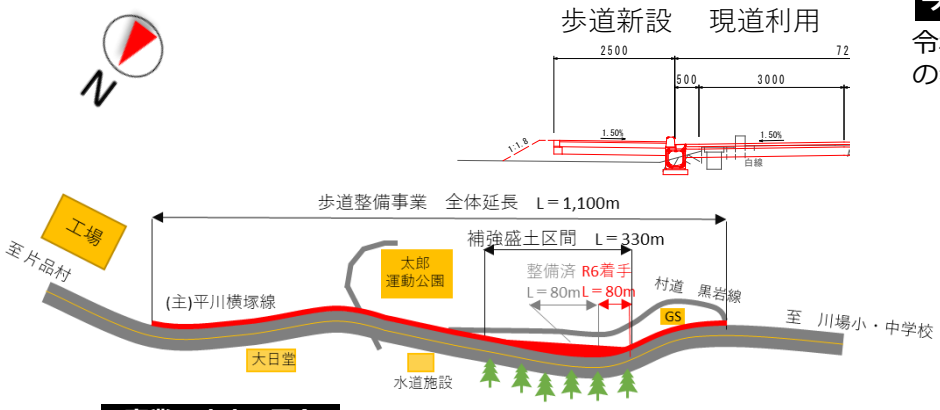
事業後のイメージ

事業の概要

■ 事業箇所：川場村川場湯原
■ 事業内容：歩道整備　延長 1,100m　歩道幅 2.5m
■ 事業期間：令和４年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、用地買収及び補強盛土区間の歩道整備工事を行います。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――――――――――――――――――――――――● 事業完了